

平成25年度 上越市音楽部 活動報告

部長 高倉 芳行

1 上越市音楽教育研究会の実践的研修内容

・上越市内77校の音楽主任によって組織し、下記の実践的な研究等に取り組んだ。

(1) 合唱指導講習会の実施

- ① ねらい クラスの合唱に生かすため、発声や指揮、具体的な指導法等の研修を行う。
- ② 期 日 平成25年6月7日(金) 13:15～16:45
- ③ 会 場 上越教育大学附属中学校
- ④ 内 容 ・小学校の歌唱授業の指導法 (モデル 上越市立牧小学校第6学年)
・小学校合唱部の指導法 (モデル 上越市立大町小学校合唱部)
・中学校合唱部の指導法 (モデル 上越市立直江津東中学校合唱部
上越市立春日中学校合唱部
上越教育大学附属中学校合唱部)
- ⑤ 講 師 富澤 裕 先生(合唱指揮者)、蓮沼 勇一 先生(私立暁星小学校教諭)
- ⑥ 参加者 74名

(2) 第42回上越市小・中学校合同音楽祭

- ①期 日 平成25年11月6日(水)、7日(木)、8日(金)の午前・午後、全6ステージ
- ②会 場 上越文化会館
- ③参加者 市内全小・中学校77校の児童生徒約5,000人
- ④運営等 ・音楽指導の実践を通じた研修とし、企画・運営も当会員が行った。
・自校の発表とともに、他校の演奏についてのメッセージを書き交換した。
・「上越市教育を考える月間(11月)」の取組として公開し、各ステージとも200人を超える家庭、地域の方々の来場があった。

2 上越市学校教育研究会音楽部研修

(1) 研究テーマ「音楽のよさを感じ、表現を高め合う授業をめざして」

・児童生徒が音楽の構成要素の働きが生み出す音楽の特徴やよさなどを感じ取り、それを
抛り所とし、仲間と協同的に表現を追求し感動することのできる音楽授業の在り方を探る。

(2) 期 日 平成25年11月13日(水)会場：上越市立大町小学校、上越市立城北中学校

(3) 音楽部会研修の内容

【小学校部会】 第5学年 授業者 上越市立大町小学校 教諭 渡辺 奈穂子

- ① 題 材 名 曲想を感じながら演奏しよう 教材名「つばさをだいて」
- ②本時のねらい(本時8/10) **【共通事項】** 旋律 強弱 速度 音楽の縦と横の関係
・「旋律の特徴」や「歌詞の内容」などを生かし、思いや意図をもって歌う。

【中学校部会】 第1学年 授業者 上越市立城北中学校 教諭 荻野 美智江

- ① 題 材 名 日本の伝統音楽 能の魅力
- ②本時のねらい(本時5/6) **【共通事項】** 音色 リズム 旋律
・能『羽衣』の場面2「その上天地は～君が代は」までの一部分の、謡・鼓・仕舞を
工夫し、能の特徴を知覚・感受しながら、能のよさを味わう。

(4) 成果と課題

小学校では、曲の雰囲気が変わる箇所を取り上げることによって、児童が歌詞を生かし
ながら、自分たちの思いや意図をもって歌おうとする姿が見られた。更に、旋律の特徴から
も迫った表現となるよう、手立てを工夫していく。中学校では、ゲストティーチャーを迎
え、生徒は本物に触れながら十分表現活動をしていた。更に、「間」の大切さ(指導事項
のリズム)について、生徒が気付いて表現へつながるよう授業構成を工夫していく。

